

ブース番号

9

東京文化財研究所 保存科学研究センター 生物科学研究室



展示内容

文化財IPMに関わる最近の研究と取り組み

詳細

生物科学研究室では、生態学的な視点から環境と生物の動態を調査して文化財の劣化機構を解明するとともに、生物劣化に対する効果的な防除・対処方法の研究をおこなっています。ブース展示では、[文化財害虫検索](#)、[ニューハクシミの生態と防除の研究](#)、[分子生物学的手法を用いた加害種の特定手法の研究](#)、[展示収蔵環境での簡易・迅速な微生物モニタリング方法の研究](#)、[湿熱による殺菌処理の研究](#)について紹介します。



ニューハクシミの飼育試験の様子

関連情報

東文研_IPM関連資料一覧 (URL : <https://www.tobunken.go.jp/japanese/ipm-list/index.html>)